2017年6月26日
日新火災海上保険株式会社

# 2017年3月期の連結ソルベンシー・マージン比率の公表について

2017年３月期の当社連結ソルベンシー・マージン比率（保険会社およびその子会社等に係る保険金等の支払能力の充実の状況）を、下記のとおり算出しましたのでお知らせいたします。

記

（単位：百万円）

| | | 前連結会計年度<br>（2016年3月31日） | 当連結会計年度<br>（2017年3月31日） |
|---|---|---|---|
| (A)連結ソルベンシー・マージン総額 | | 165,314 | 165,947 |
| | 資本金等 | 61,813 | 57,520 |
| | 価格変動準備金 | 1,374 | 1,104 |
| | 危険準備金 | － | － |
| | 異常危険準備金 | 55,905 | 60,938 |
| | 一般貸倒引当金 | 5 | 5 |
| | その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益（税効果控除前） | 43,625 | 43,617 |
| | 土地の含み損益 | △ 732 | 40 |
| | 未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額（税効果控除前） | △ 3,877 | △ 2,805 |
| | 保険料積立金等余剰部分 | － | － |
| | 負債性資本調達手段等 | － | － |
| | 保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、<br>マージンに算入されない額 | － | － |
| | 少額短期保険業者に係るマージン総額 | － | － |
| | 控除項目 | － | － |
| | その他 | 7,200 | 5,527 |
| (B)連結リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{(R_1^2+R_2^2)}+R_3+R_4)^2+(R_5+R_6+R_7)^2}+R_8+R_9$ | | 29,907 | 25,374 |
| | 損害保険契約の一般保険リスク（$R_1$） | 12,289 | 12,180 |
| | 生命保険契約の保険リスク（$R_2$） | － | － |
| | 第三分野保険の保険リスク（$R_3$） | － | － |
| | 少額短期保険業者の保険リスク（$R_4$） | － | － |
| | 予定利率リスク（$R_5$） | 1,110 | 1,045 |
| | 生命保険契約の最低保証リスク（$R_6$） | － | － |
| | 資産運用リスク（$R_7$） | 12,938 | 13,481 |
| | 経営管理リスク（$R_8$） | 736 | 649 |
| | 損害保険契約の巨大災害リスク（$R_9$） | 10,504 | 5,766 |
| (C)連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100 | | 1105.5% | 1307.9% |

（注）「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条の２および第88条ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出された比率です。当該比率は、行政当局が保険会社グループを監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。

以上